

# 都小道研だより 第10号

指導者研修会資料 所信「研究は厳しく、人間関係は温かく」 会長 吉田 友信

## 1 令和6年度最後の指導者研修会「ありがとうございました。」

- 第1回指導者研修会を江戸川区立南小岩小学校で開催したときは、私自身が「都小道研会長としての責務が果たせるのだろうか。」という不安感と緊張感がかなり高かったことを鮮明に憶えています。また「12名の役員・理事がお互いにリスペクトし合い、相互に助け合いながら、絶妙なハーモニーを奏でることができるだろうか。」とも思案していました。

それから早くも10か月以上が経過し、本日が第10回指導者研修会（最終回）となります。今となっては、そうした不安や緊張、思案などはほとんど無用であったなど肩の力を抜くことができます。なぜなら、役員・理事の皆様は、私が心配するより先に、それぞれの役職に応じた取組を計画的に始め、事前に他の役員・理事の意見をも含めた提案をさせていただいたからです。

「第62回定期総会並びに講演会」、「第62回臨時総会並びに研究発表会」をはじめ各部の研究等の活動においてもリーダーシップを発揮していただき、円滑で適切な運営をしていただくことができた満足しています。いよいよ令和7年度を見据えた組織及び取組について各構想を練る時期に入ります。その前に本年度の総括及び引継に向けた紙及びデータの整理と保存を行い、潤滑な始動ができますようご準備をお願いします。

## 2 「第62回臨時総会並びに研究発表会」を振り返って

- 今回初めて都小道研の会場校として勤務校をご活用いただきました。行き届かなかった点多々あったことと存じますが、誠に申し訳ございませんでした。都小道研の会長と会場校の校長を兼ねるよさと難しさを学ぶことができました。ぜひ、両者の立場で考えたことを次回以降に必ずや活かして参りたいと存じます。

### 1 事前準備

- (1) 教材の選定（会場校の教科書の中で「とっておきの教材」を予め選定）
- (2) 会場校への連絡（世話人→学年主任、授業者→学級担任）※1回以上、事前授業
- (3) 設備・備品の確認（指導者研修会で会場担当部長が下見、当日部員に説明・指示）
- (4) 研究集録の納品（※今回、本番前日に納品されたため、袋詰め作業に支障あり）
- (5) 研究集録の精度向上（入稿前に他部の原稿を相互に確認、指摘し合う）  
（非認知の基礎研究：研究部と研修部が同時に併行した感、今後をどう進めるか）  
（学習指導過程：「できた」かどうかの評価、展開後段の発問「頭で考える道徳」）
- (6) 研究集録、研究発表画面（指導観を明確に、児童の発言で、成果と課題は潔く）

### 2 当日

- (1) 懇親会（円滑な受付・集金、各部の研究発表の喜び、親睦と感謝、気遣いも大事）